

業績ハイライト

三十三フィナンシャルグループ

三十三フィナンシャルグループ連結 (単位: 億円)

科目	2020年3月期	
	実績	前期比
経常利益	61	△16
親会社株主に帰属する当期純利益	41	△481
自己資本比率	8.41%	△0.09%

2020年3月期の業績につきまして、経常利益は株式等償却が増加したことなどにより、前期比16億円減少し61億円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に計上した「負ののれん発生益」の影響(463億円)が剥落したことなどにより481億円減少し、41億円となりました。

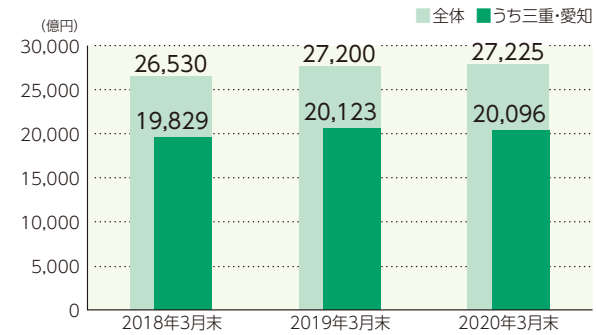
三重銀行・第三銀行(2行単体合算) (単位: 億円)

科目	2020年3月期					
	2行単体合算		三重銀行(単体)		第三銀行(単体)	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
業務粗利益	480	△8	227	△3	253	△5
うち資金利益	367	△11	169	1	198	△12
うち役務取引等利益	92	1	48	△1	44	2
経費	383	7	183	6	200	1
コア業務純益	88	△19	44	△9	44	△10
業務純益	101	△5	42	△5	58	0
経常利益	96	△4	57	6	39	△11
当期純利益	69	△9	38	2	31	△11

貸出金残高(2行単体合算)

2兆7,225億円

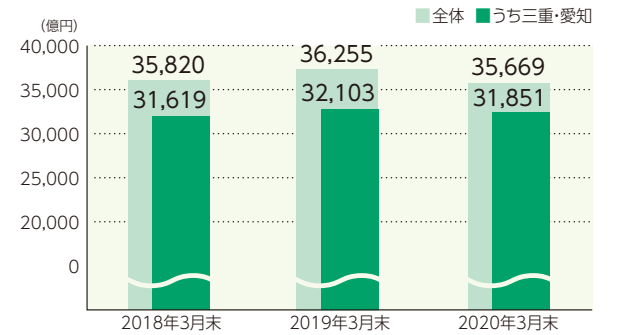
貸出金は、前期末比25億円増加しました。



預金・譲渡性預金残高(2行単体合算)

3兆5,669億円

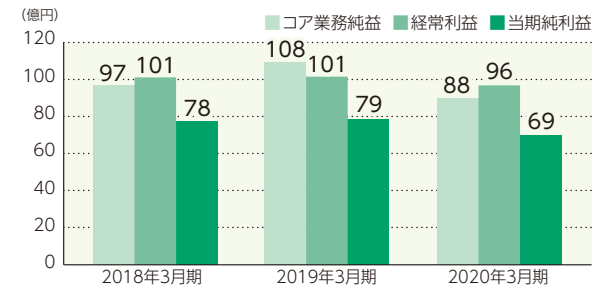
預金・譲渡性預金残高は、前期末比585億円減少しました。



利益(2行単体合算)

コア業務純益 **88億円** 経常利益 **96億円** 当期純利益 **69億円**

コア業務純益は前期比19億円、経常利益は同4億円、当期純利益は同9億円それぞれ減益となりました。



自己資本比率(33FG連結・国内基準)

8.41% (連結)

自己資本比率は、連結で8.41%となりました。

格付け

日本格付研究所(JCR)
長期発行体格付

A-

債務履行の確実性は高い

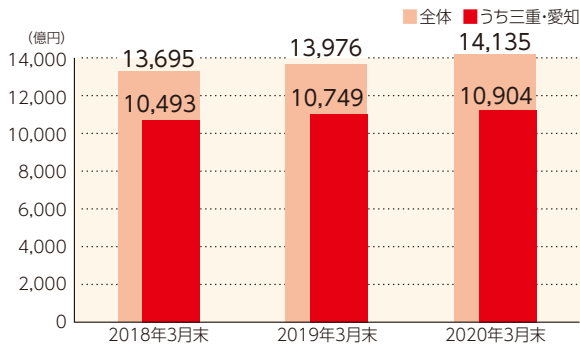
業績ハイライト

三重銀行

貸出金残高

1兆4,135億円

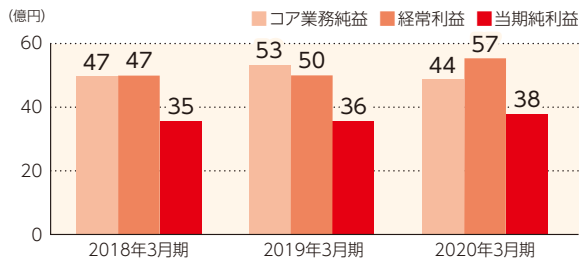
貸出金は、中小業向け融資を中心に増加し、前期末比159億円増加しました。



利益

コア業務純益 **44億円** 経常利益 **57億円** 当期純利益 **38億円**

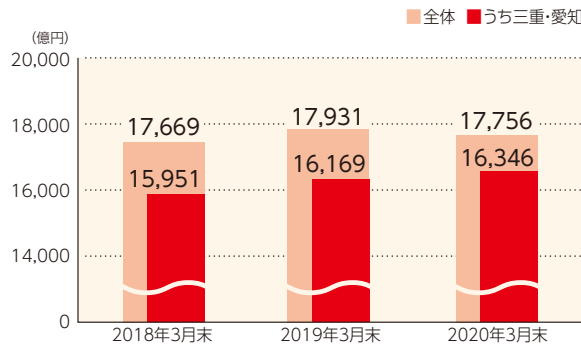
合併・システム統合に伴う経費の増加などによりコア業務純益は前期比9億円の減益となりました。信用コストの改善などにより、経常利益は前期比6億円、当期純利益は同2億円の増益となりました。



預金・譲渡性預金残高

1兆7,756億円

預金・譲渡性預金は、法人預金の減少などにより、前期末比174億円減少しました。



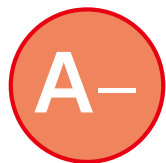
自己資本比率(国内基準)

7.66% (単体) 7.85% (連結)

自己資本比率は、単体で7.66%、連結で7.85%となりました。

格付け

日本格付研究所(JCR)
長期発行体格付



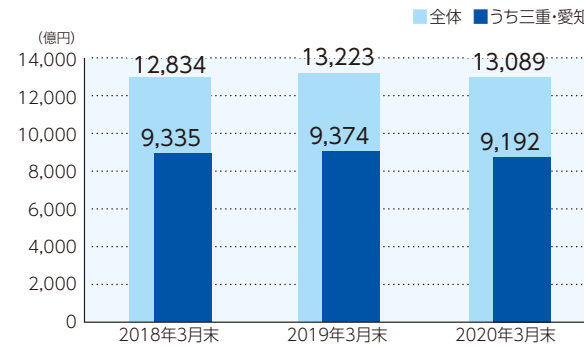
債務履行の確実性は高い

第三銀行

貸出金残高

1兆3,089億円

貸出金は、公金および大企業向け融資の減少などにより、前期末比134億円減少しました。

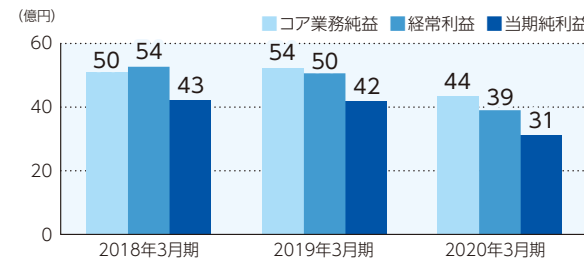


※計数は部分直接償却前です。

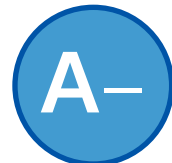
利益

コア業務純益 **44億円** 経常利益 **39億円** 当期純利益 **31億円**

有価証券利息の減少などによりコア業務純益は、前期比10億円減益となり、経常利益、当期純利益は、同11億円それぞれ減益となりました。



日本格付研究所(JCR)
長期発行体格付

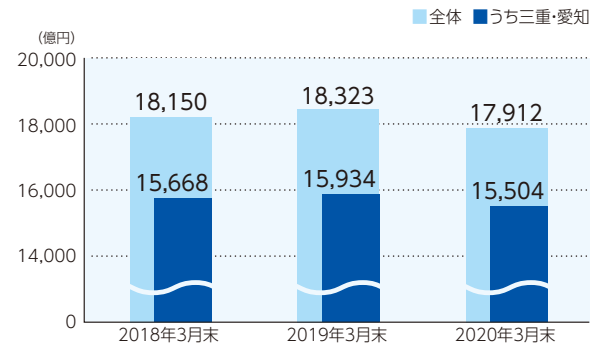


債務履行の確実性は高い

預金・譲渡性預金残高

1兆7,912億円

預金・譲渡性預金は、公金および法人預金の減少などにより、前期末比411億円減少しました。



自己資本比率(国内基準)

7.93% (単体) 8.10% (連結)

自己資本比率は、単体で7.93%、連結で8.10%となりました。

格付け